

平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立横堤	小学校	児童数	101
--------	-----	-----	-----

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.90	19.00	31.76	40.73	51.70	9.46	147.30	20.26	52.41
大阪市	16.49	19.23	32.34	39.54	49.98	9.37	149.36	22.61	52.79
全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
女子	16.20	17.60	38.30	40.66	41.20	9.56	140.10	14.20	55.93
大阪市	16.18	18.20	37.06	37.88	39.64	9.60	143.32	14.07	54.58
全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72

結果の概要

【男子】

男子は、握力を除いて、全国平均よりも低い。特に立ち幅跳びとソフトボール投げの差が大きく、次いで長座体前屈と上体起こしもやや低い状態である。

【女子】

女子は、男子と同じく立ち幅跳びの記録が低く、全国平均と比較して差が大きい。次いで、上体起こしの記録もやや低い。握力、長座体前屈、反復横跳び、50m走、ソフトボール投げにおいては、全国平均を上回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校はこれまで体育科の授業を中核に携え、体育的行事等とも連携させながら、体力向上に努めてきた。今年度も「鉄棒チャレンジ月間」「縄跳びタイム」「かけあしタイム」を設け、日常的に運動に親しむことができるようにしてきた。中でも逆上がりについては、運営に関する計画の中には設定していないが、例年通り「平成29年度末に逆上がりができる割合を60%以上にする」という目標を設定し、運動委員会の児童も一緒に休み時間や放課後に取り組んできた。結果、進んで鉄棒に取り組み、一人で逆上がりができるようになった児童の割合が65%になった。

運営の計画の中では、昨年度末に課題として挙げた「上体起こし」と「立ち幅跳び」の指導に力を入れ、平成28年度より0.3ポイント向上させるよう取り組んできた。これらに関しては、男子は昨年度よりも0.3ポイント向上させることができた。女子に関しては、昨年度より向上させることはできたが、0.3ポイント向上には至らなかった。しかし、男子、女子共に、全国、大阪市平均を下回っている。継続して0.3ポイント向上を目指し、体力向上のための取り組みを行ってきたい。

また、運動に対する意欲や関心を高めるために大阪市教育局の「トップアスリートによる夢授業」や鶴見区役所主催の「夢創造プロジェクト」等にも応募し、スポーツの楽しさを体験させたい。